

整形外科学：関節リウマチ

40-081 関節リウマチにみられないのはどれか。

1. 関節滑膜の炎症
2. 関節軟骨の破壊
3. 関節周囲の腱断裂

- ④ 関節内の結晶析出 *尿酸塩などの結晶が析出するのは高尿酸血症(痛風)である。*
5. 関節の亜脱臼

41-077 関節リウマチの診断基準(アメリカリウマチ協会 1987年改訂)に含まれていない項目はどれか。

1. 朝のこわばり
2. 対称性の関節炎
3. リウマトイド結節
4. 血清リウマトイド因子

- ⑤ CRP → *現在の診断基準(2010年)では含まれる。*

42-073 関節リウマチで障害されにくいのはどれか。

1. 環軸関節 → *亜脱臼*
2. 肘関節 → *屈曲拘縮*

- ③ 遠位指節間関節

4. 膝関節 → *屈曲、外反変形*

5. 手関節 → *尺側偏位、掌側亜脱臼*

*その他、ホタテ変形、スワンネック変形
母指のZ変形、ムチラス変形
足 - 外反母趾、内反小趾、槌指、扁平足*

44-071 関節リウマチの診断基準(アメリカリウマチ協会 1987年改訂)に含まれない項目はどれか。

1. 朝のこわばり
2. 対称性の関節炎
3. リウマトイド結節
4. 血清リウマトイド因子

- ⑤ CRP → *現在の診断基準(2010年)では含まれる。*

45-P-088 関節リウマチでみられないのはどれか。

1. 関節の亜脱臼
2. 腱鞘滑膜の炎症
3. 関節軟骨の破壊

- ④ 関節内の結晶析出 *痛風で見られる。*

5. 関節周囲の腱断裂

★ 関節リウマチ

- ・ 原因不明
- ・ 20~50代の女性
- ・ 手指(PIP, MP)、手関節などの小関節から対称的に症状が出現
- ・ 滑膜の炎症と増殖から始まる。
↓
IPJの形成
関節軟骨の破壊、
骨の変形や破壊、腱の損傷
- ・ DIPは損傷されにくい。
- ・ 血沈値↑, CRP↑, リウマトイド因子

47-P-086 関節リウマチについて正しいのはどれか。

1. 股関節などの大関節に初発する。 *手指の関節など小関節*
2. 罹患関節の症状は非対称性に現れる。 *左右対称的に現れる。*
3. 約半数にリウマトイド結節が認められる。

- 20~25% ⑤ 悪性関節リウマチでは血管炎による臓器障害が起こりやすい。 *アルカリフォスファターゼは肝障害、胆道閉塞症などで高値となる。*
4. 血清アルカリフォスファターゼが高値となる。 *高値となる。*